

太陽光で給湯・床暖房

アトム環境工学 独社と提携し販売

地熱利用の冷暖房システムをてがけるアトム環境工学(盛岡市、岩岡重樹社長)は独社と提携し、太陽光による給湯・暖房システムを六月から販売する。冬場でも高熱を回収できるのが特徴で、一般家庭や福祉施設の需要を見込む。

このほど業務提携すること基本合意した。六月に正式契約し、専張メッセで開かれる「第四回新エネルギー世界展示会」にシステムを出展、受注を開始する。

集熱器や給湯タンク、アトム環境工学の制御装置などで構成。熱交換方式で自動で湯を沸かしてタンクに貯蔵、給湯と床暖房に振り分ける。アトム環境工学によれば、真空式は外気温に影響されにくい。

住宅メーカーや設備会社と代理店契約を結び、全国販売網を構築する。システム価格は一般住宅向け一式で百三十万円程度を予定(施工費別)。家庭に既設のボイラーや、地熱利用システムとの組み合わせも可能だ。

空調パルプ・計器メーカーのオーベントロップ